

データシート

Cyber Physical Threat Intelligence

複雑に相互接続し、ソフトウェアで管理される
物理システムに対する攻撃に注力



ハイライト

- サイバー・フィジカルの脆弱性に関する解析とレポート
- サイバー・フィジカルを狙う攻撃者のTTPの技術解析
- サイバー・フィジカル攻撃についての、あらゆる情報源を網羅したインテリジェンスの解析
- 運用技術に注目したニュースや調査の分析
- 社内チームのセキュリティ認識を高めるための教育コンテンツへのアクセス

さまざまな業種にわたって通信技術の重要性が増すに伴い、物理的プロセスの管理と維持をサポートするデジタル機能の統合も進んでいます。このような仮想と物理の世界が交わることによって、画期的な接続性と機能性がもたらされる一方で、安全面とセキュリティ面にも大きなリスクがもたらされています。

物理システムへのサイバー攻撃を予測して阻止するために、技術的な脆弱性と攻撃者の戦術、技術、手順 (TTP) を予防的に把握して共有することがますます重要になっています。

FireEye Cyber Physical Threat Intelligenceは、通信分野や医療分野などで物理プロセスのサポートに使用されてきた、運用技術、産業制御システム、IoT、他の機器などのサイバー・フィジカル・システムに対する脅威について、コンテキスト情報、データ、実用的な解析結果を提供するサブスクリプション・サービスです。

サブスクリプションの内容

Cyber Physical Intelligenceは、システムのセキュリティと継続性を維持しなければならない組織に対し、深刻な脆弱性や、組織を狙う攻撃キャンペーンや攻撃者について、早期に警告します。Cyber Physical Intelligenceによって、組織のセキュリティ・チームは攻撃者に先立って、サイバー・フィジカル・システムのセキュリティ体制について、情報に基づいた確かな判断が行えるようになります。

Cyber Physical Intelligenceサブスクリプション・サービスには、サイバー・フィジカル・システムを狙うマルウェアや、不正なTTP、攻撃者、攻撃活動、脆弱性、戦略に関する知見についての詳細なレポートが含まれます。このようなシステムの防御に取り組むチームに向けて、FireEyeが提供する詳細なインテリジェンスの主要分野を表1に示します。

表1: FireEye Cyber Physical Threat Intelligenceの適用範囲

適用範囲	説明
最新のインテリジェンス	FireEye Mandiantの実績、導入済みのFireEyeテクノロジー、世界中に設置されたFireEyeセンサーの膨大なネットワークから得た、脅威攻撃の戦術的および戦略的解析
サイバー・フィジカルの参照情報	用語、ネットワーク・アーキテクチャ、ICSポートとプロトコル・セキュリティ、サイバー・フィジカル・システムを狙う攻撃者に関するレビュー
サイバー・フィジカルの脆弱性	ICSの脆弱性についての戦術的レポート
ICSのネットワーク活動	ファイアウォールのログ・データに基づく、ICSポートのネットワーク・トラフィックの解析
ICSのセキュリティ情報の総括	メディアに公開されているICS関連記事の収集、解析、示唆
FireEye Mandiantソース	脅威トレンドのデータとセキュリティのベスト・プラクティスを調査した、Mandiantの対応実績のレビュー（常時更新）
ツールと調査	ICSに特化した偵察ツールと攻撃ツールに関する調査と解析

次世代の脅威に対して先手を打つ

サイバー・フィジカル・システムでは、利点とリスクが混在しています。サイバー・フィジカル・システムを標的とする脅威を予測して阻止するには、これらの技術に特有のセキュリティ要件について、最新情報を把握している必要があります。

- FireEyeによる脆弱性スコアと復旧オプションの解析によって、関連するサイバー・フィジカル・セキュリティの脆弱性についての認識を高め、脆弱性の管理作業をサポートする。
- サイバー・フィジカル・システムを標的とする脅威、攻撃キャンペーン、攻撃者について、状況を認識する。
- 社内チームや社外の関係者を対象に、サイバー・フィジカル世界に関連する詳細な参考資料やトピック・イベントによる研修を行う。
- 自社のサイバー・フィジカル・セキュリティのプログラムと管理の変化について、情報に基づいた確かな判断を行う。
- 実用的なインテリジェンスを得て、サイバー・フィジカルのリスク管理体制を、受け身の体制から予防的な体制へと進化させる。

FireEye Cyber Physical Intelligenceは、社内セキュリティ・チームが情報に基づいた確かなセキュリティ判断を下せるよう支援します。詳細については、www.FireEye.jp をご覧ください。

ファイア・アイ株式会社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-22
テラススクエア8階 | 03-4577-4401 |
Japan@fireeye.com

FireEyeについて

FireEyeは、インテリジェンス主導型のセキュリティ企業です。顧客企業は、FireEyeの革新的セキュリティ技術、国家レベルの脅威インテリジェンス、世界的に著名なMandiant®コンサルティングの知見が統合された単一プラットフォームを、自社のセキュリティ対策の一部としてシームレスに組み込むことができます。このアプローチにより、FireEyeは準備、防御、インシデントレスポンスといった、組織がサイバー攻撃対策をする上での課題となっていた複雑性や負担を解消します。

